

## 令和6年度第1回丸亀市eモニターアンケート集計結果

### 「人口減少対策について」

現在、日本全体が人口減少社会に突入しており、丸亀市も例外ではなく、2010年頃を境に人口が減り続けています。こうした中、丸亀市では、人口減少を抑制する施策をまとめた計画「丸亀市未来を築く総合戦略」に基づく取組を展開しており、計画期間終了に伴う見直しを令和6年度に行います。そこで、今回の見直しにあたり、人口減少に対する意識や意見をお聞きしたくアンケートを実施します。

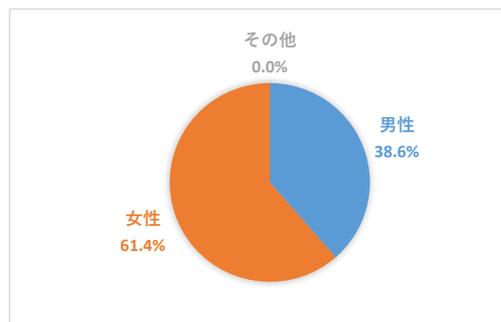
アンケート実施期間：令和6年7月16日～令和6年7月29日

対象者数：272人（うち配信成功数 271人）

回答者数：210人

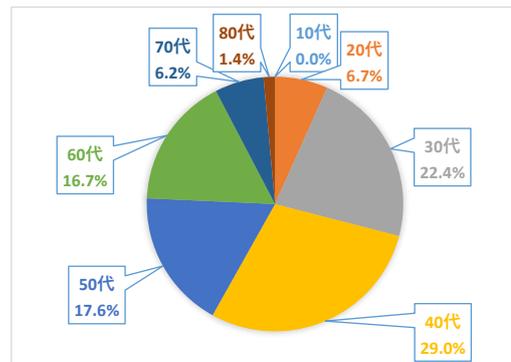
#### ●回答者の性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	81	38.6
女性	129	61.4
その他	0	0.0
計	210	100.0



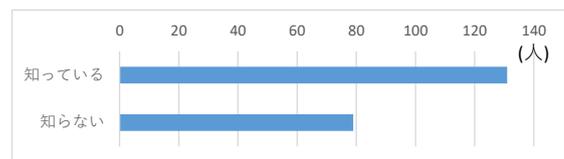
#### ●回答者の年代

年代	人数(人)	割合(%)
10代	0	0.0
20代	14	6.7
30代	47	22.4
40代	61	29.0
50代	37	17.6
60代	35	16.7
70代	13	6.2
80代	3	1.4
計	210	100.0



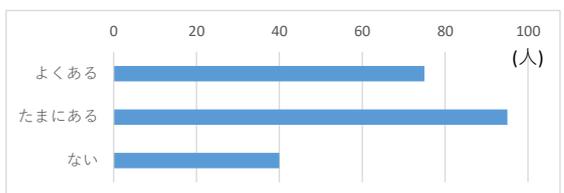
#### 質問1 丸亀市の人口が2010年頃を境に減り続けていることを知っていますか？

回答	人数(人)	割合(%)
知っている	131	62.4
知らない	79	37.6



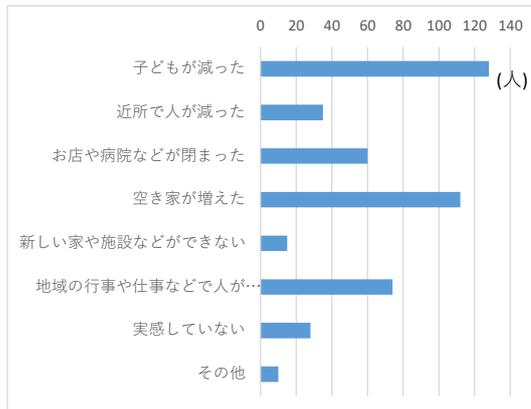
#### 質問2 日常生活で人口減少を実感することがありますか？

回答	人数(人)	割合(%)
よくある	75	35.7
たまにある	95	45.2
ない	40	19.0



質問3 どのようなことで人口減少を実感しますか？（※複数回答可）

回答	人数(人)	割合(%)
子どもが減った	128	27.7
近所で人が減った	35	7.6
お店や病院などが閉まった	60	13.0
空き家が増えた	112	24.2
新しい家や施設などができない	15	3.2
地域の行事や仕事などで人が不足している	74	16.0
実感していない	28	6.1
その他	10	2.2

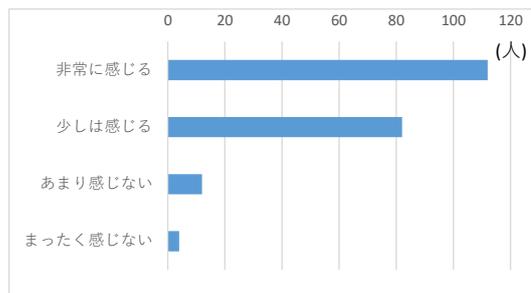


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

お店などでのお客さんが少ないと感じる。商店街で人が少ないと感じる。
アーケードがシャッター街、車は走っているけど、人が歩いていない
小中学校の在籍者数や、とりわけ入学者数を見ると、自分の時代より随分減っていて、信じられないような数字です。愕然として寂しくなってしまう。
お店の営業時間が短くなることや、入り口に「人員不足のため、お時間を頂戴する」といった貼り紙をみること。求人を出しても人が来ないといった話を聞くこと。
島に行くと人口減少を強く感じます
学校の統廃合
高齢者をよく見る
とにかく人が歩いていない
保育園が統合した
道がすいている

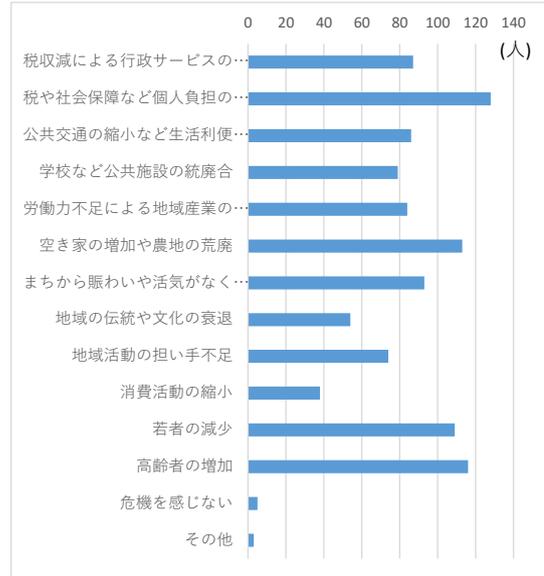
質問4 地域の人口が減ることに危機を感じますか？

回答	人数(人)	割合(%)
非常に感じる	112	53.3
少しは感じる	82	39.0
あまり感じない	12	5.7
まったく感じない	4	1.9



質問5 どのようなことに危機を感じますか？（※複数回答可）

回答	人数(人)	割合(%)
税収減による行政サービスの低下	87	8.1
税や社会保障など個人負担の増加	128	12.0
公共交通の縮小など生活利便性の低下	86	8.0
学校など公共施設の統廃合	79	7.4
労働力不足による地域産業の衰退	84	7.9
空き家の増加や農地の荒廃	113	10.6
まちから賑わいや活気がなくなる	93	8.7
地域の伝統や文化の衰退	54	5.1
地域活動の担い手不足	74	6.9
消費活動の縮小	38	3.6
若者の減少	109	10.2
高齢者の増加	116	10.9
危機を感じない	5	0.5
その他	3	0.3

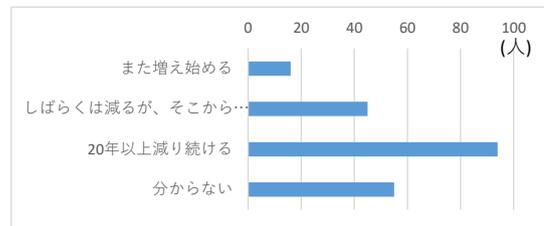


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

治安が悪くなる。
外国人労働者の増加による公共マナー違反やルール違反による治安悪化。
宗教理念の違いによる日本の社寺仏閣や文化財への軽率な行為。
警察のパトロール強化

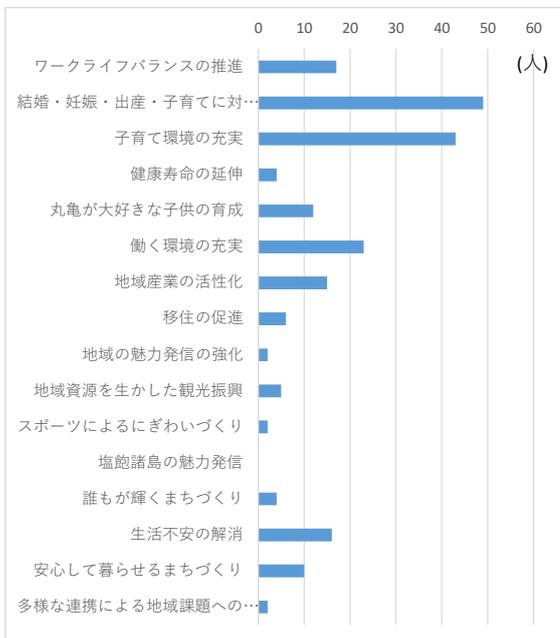
質問6 今後、丸亀市の人口はどうなるとお考えですか？

回答	人数(人)	割合(%)
また増え始める	16	7.6
しばらくは減るが、そこから維持する	45	21.4
20年以上減り続ける	94	44.8
分からない	55	26.2



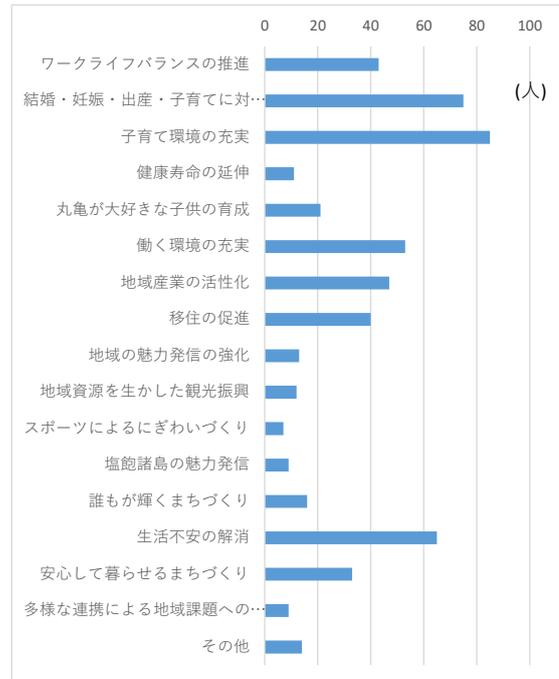
質問7 人口減少対策として「最も重要」と思うものは何ですか？

回答	人数(人)	割合(%)
ワークライフバランスの推進	17	8.1
結婚・妊娠・出産・子育てに対する不安の解消	49	23.3
子育て環境の充実	43	20.5
健康寿命の延伸	4	1.9
丸亀が大好きな子供の育成	12	5.7
働く環境の充実	23	11.0
地域産業の活性化	15	7.1
移住の促進	6	2.9
地域の魅力発信の強化	2	1.0
地域資源を生かした観光振興	5	2.4
スポーツによるにぎわいづくり	2	1.0
塩飽諸島の魅力発信	0	0.0
誰もが輝くまちづくり	4	1.9
生活不安の解消	16	7.6
安心して暮らせるまちづくり	10	4.8
多様な連携による地域課題への対応	2	1.0



質問8 人口減少対策として「効果的」と思うものは何ですか（※質問7の回答を除き3つまで回答可）

回答	人数(人)	割合(%)
ワークライフバランスの推進	43	8.0
結婚・妊娠・出産・子育てに対する不安の解消	75	13.9
子育て環境の充実	85	15.8
健康寿命の延伸	11	2.0
丸亀が大好きな子供の育成	21	3.9
働く環境の充実	53	9.8
地域産業の活性化	47	8.7
移住の促進	40	7.4
地域の魅力発信の強化	13	2.4
地域資源を生かした観光振興	12	2.2
スポーツによるにぎわいづくり	7	1.3
塩飽諸島の魅力発信	9	1.7
誰もが輝くまちづくり	16	3.0
生活不安の解消	65	12.1
安心して暮らせるまちづくり	33	6.1
多様な連携による地域課題への対応	9	1.7
その他	14	2.6

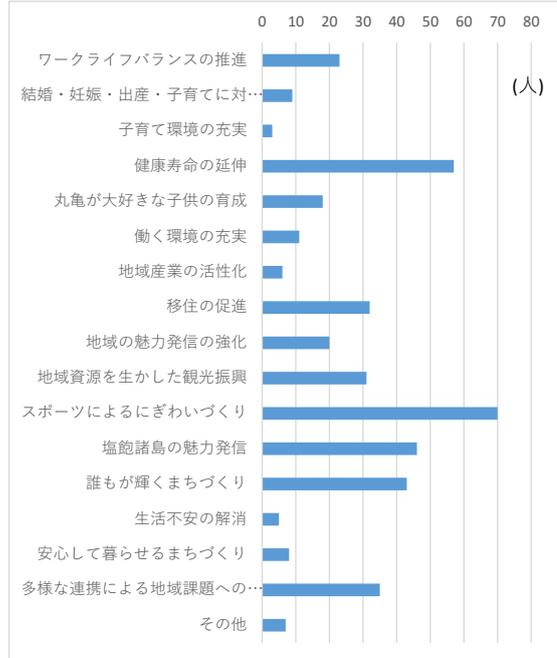


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

自宅を建設時に補助金
税金を安くする。
ハイレベル教育
20代は手取りが少なく経済力、先行きが見通せないため、結婚意識が下がる
不妊治療が保険適応となったが、適応外の治療も多く、自費で治療すると高額となる。しかし、市の助成金が少ないため踏み切れない。他の市町村は自費診療で助成金が30万くらいあるところもある。人口を増やすには妊娠、出産への対策が必要不可欠だと感じる。
収入増加による余裕のある生活が広まらないと子供も増えないと考える
魅力ある街作りの形成
とくに駅周辺エリアの賑わいの復活
殆どの子供が大学から県外に出たがります。 若者や子供たち自身がここにいたままでは「負け組」の認識です。 親の世代もそう教えているからというのがありますが、主要大学のキャンパスが全て本州に集中していることも問題です。 又、子供に関する支援金や学校諸費用の補助金、奨学金等は所得制限を設けないでほしいです。 1人親家庭のお子さんだけチャンスに恵まれ、所得制限ギリギリのラインで共働きの家のお子さんが夢を諦めなければならないことが多々起こっています。 所得制限は廃止すべきです。
県外の大学へ行くしか選択肢のない上位層に入学したくなるような大学の誘致。
大企業の建設
賃金の増加（物価は上がっているのに収入は何十年も前から変わらない。故に結婚子どもを複数人持とうと思わない）
丸亀市に人が集まる施設が欲しい。レオマ付近にアウトレットなど。
高齢者く働き手・子育て世代への優遇措置
イオンモールなどの大型商業施設を作る。

質問9 人口減少対策として「効果がない」と思うものは何ですか（※質問7・8の回答を除き3つまで回答可）

回答	人数(人)	割合(%)
ワークライフバランスの推進	23	4.3
結婚・妊娠・出産・子育てに対する不安の解消	9	1.7
子育て環境の充実	3	0.6
健康寿命の延伸	57	10.6
丸亀が大好きな子供の育成	18	3.3
働く環境の充実	11	2.0
地域産業の活性化	6	1.1
移住の促進	32	5.9
地域の魅力発信の強化	20	3.7
地域資源を生かした観光振興	31	5.8
スポーツによるにぎわいづくり	70	13.0
塩飽諸島の魅力発信	46	8.5
誰もが輝くまちづくり	43	8.0
生活不安の解消	5	0.9
安心して暮らせるまちづくり	8	1.5
多様な連携による地域課題への対応	35	6.5
その他	7	1.3



「その他」の場合、具体的にご記入ください。

すべて必要
若者世代が子供を産みたいと思う環境づくりが必要。そのためには学生の頃から教育すべきと考えます。自由な世の中なのは良いことだが、自分都合、自分中心な考えが強すぎて、次世代に対する配慮、考えが乏しすぎる。特に若い世代。
丸亀市に住んでいる人が丸亀市内で働いている割合がどれぐらいかわかりませんが、直結はしないかと思いました。
どの取組も一定の効果はあると思います。
効果のないものはない
上記の項目の中に、効果のない対策はないです。
既に子育て環境は充実している

質問10 人口減少対策について、ご意見があればお聞かせください。

安心して子育てができるようなしくみを作って欲しい。粉ミルク、紙おむつなどにかかる税金の軽減、保育料の負担軽減、共働き家庭への支援に力を入れて欲しい。
熊本県、北海道のようにこれからは半導体産業が栄えます。企業誘致が大切、地価も上昇するが人口が増える。
市が空き家を無償で引き取って移住者に譲ることによって空き家対策改善と人口増加につなげることが必要です。
若い世代への教育、次世代に命を繋ぐ重要性を若者に教育すべき。また子育てしやすい環境作りを高齢者も巻き込んで、醸成すべきだと思う。
高齢者を大切に子供は大切にしていけないので、全員ではないが老害と言われる人たちへの対処は大きな課題かと。
街なかが活性化するための施策を実施する
市役所中心部ばかりに建物を建てずに、もっと郡家垂水地区に公園など交流の場を作るべき。
家が増え人口増えているが身近に遊ぶ場所がない。
キャッシュレスをすすめて、国の補助金で市民に還元できる取り組み(ミトベイみたいなマルベイ)をするなど、補助金などを積極利用してほしい。農業もスマート農業に補助金出すなど、専業農家でなくても田畑を維持しやすい取り組みをやるべき。
もっと柔軟に考え取り組んでほしい。
塩飽諸島の人口減少が気になります。働く場所や移住しやすい支援など、行政が積極的に支援していったら島が少しでも昔の賑やかさを少しでも取り戻すきっかけになってほしいです。
この街にいて不自由がないことが前提。災害が少ないメリットがある
子供3人目から賞金を出す等、目先の欲も必要かも
12歳まで、児童手当とは別に市独自の手当の給付として、例1万円給付等12万円×1,000人=120,000,000円
ポート収益を予算化計上したら良いと思います。
移り住み、12年間住めば都になる方もいらっしゃると思います。
子どもができて一番困っているのは経済的なこと。賃金は変わらないのに物価があがり、結果的に仕事もフルタイムでないと難しいが残業もあり経済的にも時間的にも子どもを育てる余裕がない。
すべての職業において、若い人の給料倍増をめざす。

<p>自分の住んでいる辺りではアパートがたくさんできて、人が入っているようなのであまり人口減少を感じません。むしろ、田んぼがどんどん減り、家から見える丸亀城が大好きだったのが見えなくなって残念に思います。</p> <p>それはそれとして、丸亀市で働く・住む・出産することでメリットがある！となれば定住・増加していくのではないのでしょうか。</p> <p>市外から丸亀に通勤している人が丸亀に移住すると補助金が出るとか丸亀に在住者が丸亀市で何年以上働くと勤続手当が出るなど。</p> <p>お金以上にもらって嬉しいものはないと思うので…難しいとは思いますが、よりよい丸亀市になりますよう応援しております。</p>
<p>田舎の人口減少は致し方のない事だと思います。地域の老人に嫌な思いをした人が出て行った話を聞いた事があります。郷に入れば郷に従えとは言いますし、地域活動は大切ですが、今はそんなこともままらない社会情勢。そこを高齢者達が昔のやり方を押し付けるとそりゃ人がいなくなるのは当然だと思います。昔と今は違うという教育を地域の高齢者達にもお願いしたいです。</p>
<p>高齢者や金銭的な弱者が救われる社会的に不満がある。未来を生きる日本の子供たちに焦点を当てた対策をしてほしい。</p>
<p>塩飽諸島の魅力発信や移住は10年20年後の未来を予測する上で、今いる高齢者がいなくなった将来、その家一軒のための電気ガス水道交通手段の維持を考えると容易に移住促進を促すべきではないのではないか。将来その子どもが島に残る可能性は低く、田舎暮らしを継続する意思や覚悟など、30年先以上の未来を予測して検討するのではないかと考える。</p>
<p>働く環境が充実していれば 若い人が出て行くのを食い止めれると思う</p> <p>大都市へ人口流出による若者の減少の対策も考慮も必要とおもいます。</p>
<p>観光客によるインバウンドも重要ではありますが、その前に子供を産み育てる政策が特に必要であると思います。</p> <p>その子供が大きくなり都会に行く可能性もありますが、でももともと子供がいなければ人口増はあり得ないので</p> <p>共働き推進の社会の中での子育て支援の充実。小学生の放課後、長期休暇中の預け先の確保など働きやすい環境づくり。</p>
<p>とにかくにも、若者に出会いの機会を多く与えて、結婚する人を増やして子どもを産んでもらうのが、1番だと思います。その上で子育て支援や教育の充実などのフォローが必要であると思います。どちらが先かという議論はあるでしょうが、とにかく子どもを産み育てる前提となる結婚する人を増やす施策が重要だと思います。よろしくお祈りします。</p>
<p>人口減少対策については、生活、子育て、安全、教育、産業など多方面からの息の長い施策が必要であり、予算もかかることと思います。市の方の御尽力をお願いします。</p> <p>一方で、人口が減少していく中でのより住み良い市のあり方や、減少しても市民が充実した生活が送れるような市政のあり方なども考えていく必要があるのではないかと思います。</p>
<p>魅力のある街づくりを通じて、子育て世代と移住者の確保と増加が必要だと思います。そのためには、行政だけではなく民間企業などと連携した新たな視点での取り組みが重要かと思ひます。</p>
<p>宇多津町や直島町など利便性が高いとかその地域独自の魅力があれば、そこで暮らしたいと思う人は増加すると思ひます。</p>
<p>「集住」を推進して、行政サービスの維持・公共交通機関の持続をお願いしたいです。万が一の災害時も早期復旧できる街づくりの一つと考えています。</p>
<p>明石市のように子育てしやすいまちづくりをすれば、若い子育て世代の人が増えるのではないかと思います。</p>
<p>仕事があり 経済的に安定したら 結婚し 子供を産む傾向になるのでは？と感じる。現在では 出会いの場も少ない傾向。結婚からの出発だが、基礎的な事がある上ではじめて子供を持ちたいと思う。今現在の子供らの支援も確かに必要。高校まで医療費を無償化するくらいならその金額を今から生まれてくる、産もうとする夫婦らに援助をを与える方が 効果的だと既に育児を終えた年代として 感じている。有限の税金を無駄遣いせずに効果的な遣い方をお願いしたい。今の子育て支援はとても恵まれていると感じる。支援は義務教育期間は必要。高校授業料も無料化までと感じている。しかし丸亀以外の自治体が援助を与える傾向があるなら丸亀市への移住を避ける原因にもなり得る為施策としてはとても難しいし双刃の剣と素人の一般市民として感じている。</p>
<p>最新技術を持っている企業への誘致(宇宙とか)</p>
<p>安心して暮らせることが一番だと思います。</p>
<p>丸亀市飯山町の国道438号線沿いのように新しい道ができたらお店ができてその周囲の土地に新しい家が建つというのがであるがそれだけ一カ所に集中してさびれるところは寂れる一方である。誰でも便利な所に家を建てたいものです。不便な所には何かの魅力がないと行けないと思います。</p>
<p>まずは子育て不安を解消してほしい。所得制限撤廃し、子の大学卒業まで支えるプランをこの丸亀市から発信し全国に知らせてほしい。</p> <p>県外に出てしまった若者が8割戻ってきたくなる制度や魅力ある町を作ってほしい。</p> <p>外国人移民は労働意力のないものや関係ない親族まで呼び寄せて日本人の税金で面倒をみる必要はないです。</p> <p>ルール違反や住民をおびやかす者、犯罪も含め徹底して違反者は強制送還する制度を作ってほしい。</p> <p>長期移民の中にはローンが組めて家を建てる人が増えてきましたが、この中に完全に帰化してくれる人がどのぐらいいるのか調査したらいいと思います。</p> <p>「日本ずっと住みたいから家を建てたけど帰化する予定はない」と平気でおっしゃる人もいます。</p> <p>また、丸亀駅周辺は道路の交通の流れが悪く毎日あの辺りを通るとストレスがたまります。</p> <p>かと言って公共交通機関は本数が少なく行けるところが限られている。</p> <p>特に駅から港までの新しい道路や浜街道に抜ける道は非常に使いにくいです。</p> <p>一旦停止の場所もあきらかにかかると、皆さん言ってます。</p> <p>正直、住みづらすぎて早くこの市を出たいとすら思ひます。</p> <p>早期改善、早期対策をお願いします。</p>
<p>もっと若い世代が住みやすく、子供達の大学までの学費などが完全無償化があれば必然的に増えると思ひます。</p>
<p>全国的に喫緊の課題です。地方からいろいろはじめていきましょう</p>

<p>出生率が下がり、家族の人数も減ったり、流出もあるので、減少は仕方ない。今後は今の実情をふまえて、いろんな取り組みをあれこれするというより、今のしている対策をより掘り下げてじっくりしたいと思う。高齢社会になるのでネット発信が全ての市民に届くとは思えない。</p>
<p>人口減少は避けられないものとして課題を整理する事が重要。減少速度を如何に遅くするか？に重きを置く。 18歳の若者を東京や大阪に出さないようにする事 近隣の地域と生産年齢者の取り合いになる事を肝に命じておく事</p>
<p>移住者を増やすのがいい方法とは思わないが、移住してきた当事者として災害が少ないことは実感するし、とてもアピールポイントになると思う。</p>
<p>大企業の誘致お願いします</p>
<p>進学等で県外に出て、また帰って来て、地元で働きたい・住みたいと思える街にする事が大事だと思う</p>
<p>人口が減るのはもはや食い止められないと思います。増やす、維持することを考えるより、減る人口に対してどう対応していくかが求められていくと思います。行政を担う人間が減ることを考えた時に、民間に委託するなどの措置も考えられますが、安心して暮らせるまちを維持することを考えると、インフラに関連する正規職員を増やすなど、将来に向けて行政のプロを育てていくことなども必要ではないでしょうか。</p>
<p>丸亀市で育った子どもたちが大人になっても地元に戻りたい、地元で子育てをしたいと思う市の環境であり続けて欲しい。 若者がUターンし、丸亀で住みたいと思える街作りをする事で、次世代まで住み続けてもらうようにする取組みが必要である。 若者が住みやすく、子供が育つに相応しい環境作りが難しいけれど大切だと思います。</p>
<p>人が集まる施設、子育てしやすい施設の充実が必要だと思う。 大きな公園など、家族で集まれる場所の提供が必要ではないかと思う。 丸亀は駐車場のある公園が少ないと思う。 お城や土器川、南北の道路網が弱く分断されてるイメージです。道をよくするか、大きな公園を整備すべだと思います。</p>
<p>人口減少対策を行い、世帯数が増えている三木町の取り組みを見習って欲しい。 また、丸亀市の治安は悪化してきており、道路の修繕ではなく、空き家対策や街灯設備の拡充、荒れ果てた田んぼへの対策(野生生物)など行い、住み良い町づくりに注力して欲しい。</p>
<p>一部の人たちだけで市政が動いているという若い人たちからの意見を聞くことが多くあります。魅力あるまちになるには、自分たちが主体であるという実感が大切だと思います。市民が自由に意見を言える環境づくりが必要だと思います。</p>
<p>生活と仕事のバランスがとれないと人口は減るばかり。定住だけではなく、観光等の目的である期間だけ住めるようなシステムをつくってみては？ コストコなど人が集まるお店をよぶ。水道代を下げる。</p>
<p>子育て世帯を取り込むことが鍵だと思う。 丸亀市で出産・子育てをしたと思える環境作りをすることで、結果として高齢者等も住み良い街になると思う。</p>
<p>子供が育てやすい環境作り(コスト面でも)給食・医療費など親が安定した収入を得られる工夫。</p>
<p>近年は、子育て支援や不妊治療支援が充実してありがたいものの、結婚や出産に関して、周りからの若年女性に対するプレッシャーが高まっているので、子育て支援は当然に充実してほしいが、人口減でも豊かな生活が送れるようにしてほしい。また、増加する独身者が、子育て者のカバーをしてくれているので、独身者が不利益ばかり被らないような制度設計をしてほしい 大阪や東京都などに私立高校の実質無償化や習い事や塾のパウチャーをしてほしい 最近では都会のほうが子育て支援が手厚いので、都会で働いて子育てしたほうが学校や塾を選べてお得になっており、田舎で子育てするメリットが少なくなっている</p>
<p>猪熊弦一郎現代美術館をはじめとする美術館や博物館、アートの街のコンセプトで丸亀をリニューアルする</p>
<p>地場産業の構築、市外県外の企業への依頼削減</p>
<p>子育て世代として、人口減少は感じないが小学校の生徒数の偏りが気になる。 近い校区は自由に学校を選べるなど、対策が必要ではないか。</p>
<p>企業誘致等による働く場所の充実</p>
<p>子育て支援は他の市町村より劣っていると感じる。教育にかけられるお金が少なく、市役所やマルタスなどにお金をかけすぎている（マルタスは駐車場の少なさや2階の広場の人数制限などで子育て世帯の評判は悪い）。 具体的には保育料を2人目以降は無料にして欲しい。また、出産祝金を独自に出して欲しい。学童の受け入れももっと柔軟にして欲しい。 これらが充実できていないのは子どもが充分に多いから、全員に適用する支援が額がかりすぎるからだと思われる。なのに人口減少と言われてもピンとこない。少ないなら、その少ない子どもへの支援をしっかりとって欲しい。</p>
<p>世帯収入の増加</p>
<p>妊娠・出産・教育支援にいかにお金をかけるか。 厳しいですが、お年寄りよりも未来への投資が急務です</p>
<p>子どもは未来を担う大事な存在です。子どもを産み育ててもらえるような支援を継続的に行うことが必要かと思えます。明石市のように子育て支援を徹底してみたいかがでしょうか。子どもとセットで親(働き手)も確保できます。子どものことが安心してできれば、親は仕事に邁進できますし、他の活動(地域貢献活動等)も充実させることができます。子どものころから支援をすることで、街に感謝し、街に貢献したいという人材を育てることになります。欲を言えば、教育→就職→結婚→妊活→子育てと一連の流れで継続支援していく必要があると思います。若い人材がいれば、金銭的にも身体的にも高齢者を助ける一員になれます。</p>

<p>豊かな生活が安心してできる、とわかる街づくりやブランド化（〇〇でNo.1の実績）があれば移住や観光も促進されるのではと思います。移住者ですが、現状の丸亀市在住において子育て環境に大変満足しています。</p>
<p>他地域にない特徴的な取組が必要だとも思います。</p>
<p>若者が帰ってこれる職場の確保</p>
<p>人口を増やすことも大切ですが、生まれてくれた命を守り続ける政策も引き続きお願いします。</p>
<p>丸亀市で子育てをしたくなるような政策を推進して欲しい。例えば子供1人につき〇〇万円給付等を定期的実施したり、子育て世帯への家賃補助や新築補助、子供が成人するまで固定資産税の免税、結婚祝金の交付、大学までの学費の免除、丸亀市に引っ越してきたら引っ越し代補助、他自治体にふるさと納税していない丸亀市民（丸亀市に税金を納めている市民）に何か贈り物を渡す等。</p>
<p>外国人の受け入れ窓口を広くする。人口は増えないので、まだ予算があるうちに介護サービスなどを機械化していく。</p>
<p>大手企業の市内進出。</p>
<p>出会いの場を、市の方で設定するぐらいしかないのでは</p>
<p>既婚者減税導入</p>
<p>災害や病気の時、無料で子供を預かってくれる。</p>
<p>地域によって大きな差があるようなので、対策によっては改善できると思う！</p>
<p>移住者も含め、昔の形態を守ることより、新しいコミュニティの形成が必要だと思います。</p>
<p>丸亀ゆめタウンがもっと賑わうと人が集まると思う。</p>
<p>仕事（生活できる場作り）のできる環境づくりが大切。 中小企業が元氣（活性化し）になり、魅力ある仕事先となれるようにしていく事。</p>
<p>田畑が宅地になり、見通しが悪くなったり、周りを気にせず自由に遊べる環境がへってきているように感じるので、昔ながらの環境も大事に維持してほしいと思う。</p>
<p>丸亀で住んだ経験がある人は、気候面、地理的な面でもこれ以上に住みやすい所はないと実感しているはず。その上にプラスするとすれば、仕事があるという条件が一番ではないかと思います。 若い人が丸亀で住めば、家庭を持ち子供が生まれ人口も確実に増えます。 行政が子育てにやさしいことを十二分にアピールすることも重要でしょう。 短期決戦では難しいと思います。長期的に計画を進めていくことを市民にも理解協力してもらうことが大切ではないでしょうか。</p>
<p>税金、社会保険・年金が高すぎて生きていたくない世の中を政府が作っている。本来の日本人のための政治をしなければ、意味がない。</p>
<p>大学授業料が高すぎる</p>
<p>奨学金を借りないと大学へ行くことが難しい時点でおかしい</p>
<p>大学を卒業した若者たちが奨学金を返済しながら結婚・子育てを考える余裕があるはずがない</p>
<p>多面的に影響がでる大変難しい課題だと思います。</p>